

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動エリアの工夫、構造化をし、分かりやすいようにしています
	2 職員の配置数は適切であるか	○			利用者のニーズに対応できる体制にしています
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			段差、利用者に応じた安全性の確認をしています
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			
業務改善	5 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			支援計画に添って、ケース会議・ミーティングを行っています
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○			年1回事業所説明会を行い、保護者アンケートを実施しています
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			事業所内に掲示・ホームページに掲載しています
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	法人内で順次行うように検討します
	9 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			特性理解、社会性などの研修に参加しています。またコンサルテーション、施設内研修の実施をしています
適切な 支援の 担	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			保護者との面談の実施をしています 相談・関係機関と連携を図り共有理解し支援計画を作成します
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートや評価キットの使用をしています
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家庭支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			個別のスケジュールに沿ってチームでプログラムをたてています
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			あえて変更などを入れて固定化しないよう配慮しています

児童	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			1人1人の目標に沿った計画を立案しています
	17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			個別のスケジュール、課題の設定、共通理解のミーティングを行っています
	18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			日々、プチミーティングをする時間を必ず設け、職員間での共有・振り返りをしています
	19	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			事実のみを記録に記入するようにしています。支援後のプチミーティングも記録に残し、改善に努めています
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			保護者とのコミュニケーションを図り、更に定期的に面談を行っています
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			○	現在、医療的ケアの必要な方がおられませんが、可能な限り対応していきます(利用児の主治医は周知しています)
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			○	現在、医療的ケアの必要な方がおられませんが、可能な限り対応していきます(利用児の主治医は周知しています)
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			事業所と連携、申し送り書類を作成し提供しています。必要に応じて訪問伝達をします
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			事業所と連携、申し送り書類を作成し提供しています。必要に応じて訪問伝達をします
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			オンラインを活用し、研修に参加しています
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			コロナ渦のため、自粛しました
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			通所事業所分科会に参加しています
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			母子で通所いただき、困りごとや出来たことなどその場で伝い合えるようになっています

	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	○			オンラインで保護者学習会の開催をし、相談しやすい環境を提供しています
保護者への説明責任等	32	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			今までは利用曜日以外に、年2回母子での外出活動を企画し、交流できる機会を設けていましたが、今年度はコロナ対策として中止しています
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付窓口を設置していますので、お気軽にご相談ください
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ぽけっとぱれっとFacebookにて、日々の活動を掲載しています。定期的に会報を発行しています
	38	個人情報に十分注意しているか	○			契約時に、細かく確認させていただき、取り扱いに注意しています
	39	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			本人が分かる伝達方法を使っています(PECS,具体的な物、筆談、イラスト、写真等)
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			自治会活動に参加しています
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			火災、消火、風水害、地震、救急処置等の訓練を定期的に行っています
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			ご利用の契約の際に、保護者の方に個人シートにご記入頂いております
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			事前に把握し、対応しています
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			いつでも記入できるように書式と場所を工夫し、そのことについて職員で周知しています
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会にて毎月ミーティングを行っています。また、スタッフのメンタルヘルスチェックを毎月実施しています

47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			
----	---	---	--	--	--